

# Test & Advice

テスト & アドバイス

## FAJ Test Room

花 保 ち 試 験 室



*Flower Auction Japan*

FAJは、『Test Room(花保ち試験室)』でおこなわれる花保ち試験を通じて、生産者から消費者までの流通における品質管理を強力なチェーンでつなぐことを目指しています。『Test Room(花保ち試験室)』の担当者は、試験の依頼者および全ての花き流通関係者に対し、卸売市場の立場から、流通品質管理についてアドバイスをおこなっています。


『Test Room(花保ち試験室)』では、消費者が家庭で切花を観賞する環境下で経過を観察し、オリジナルのマニュアルに基づいて評価していきます。また、出荷容器等の水のバクテリアチェックや流通過程の調査をおこない、試験結果と合わせてアドバイスをしていきます。



**Test Room 室内環境条件**  
(基本条件)

- 温度 25℃
- 湿度 約60%
- 照度 1,000lux
- 明暗周期 明期12h／暗期12h

室内環境は一般家庭の条件を想定し、設定されています。高温多湿の日本の気候に合わせ、ヨーロッパの基準よりも温度設定が高くなっています。温度設定は試験内容により変更する場合があります。



**Test Room** では次の2種類の試験をおこなっています。

**【委託試験】**

依頼者が通常おこなっている流通品質管理の状況をチェックすることにより、問題点を発見し、改善するのに役立ちます。

個々の品質チェックや出荷団体ごとの品質確認など生産改善や高品質出荷にお役立てください。

**【GOOD!タグ試験】**

一定期間の日持ち試験。品質証明の取り組みとして、品質証明タグを付けての出荷をサポート。

試験に合格した品種には1ヶ月間出荷物にGOOD!タグを付けて出荷が出来ます。



## 評価基準・花保ち期間

花保ち試験は、オリジナルのマニュアルに沿っておこなわれます。評価基準は、“消費者の満足度”です。Test Roomで決定する『花保ち期間』とは、消費者が家庭で花を飾ったときから、観賞価値がなくなったと思う瞬間までの期間のことです。品目ごとに設定された評価項目・基準に基づいて、花・茎・葉それぞれを主観的に評価して簡単な数値に表し、その評価値が一定のラインを下回るまでの日数を花保ち期間としています。

## 結果報告とアドバイス

試験の依頼者には、試験結果を報告します。主に、途中経過のコメント、流通過程の調査結果等について報告します。また、FAJの担当者は、試験に際してさまざまな面からアドバイスをすることができます。例えば収穫後の適切な前処理方法、最適な輸送環境および手段、適切な後処理方法など、疑問解決に役立つ知識・情報を持っています。

## 株式会社フラワーオークションジャパン

品質管理担当 切花部 商品課商品3係

〒143-0001 東京都大田区東海2-2-1

TEL 03-3799-5526 / FAX 03-3799-5444

E-MAIL [testroom@faj.co.jp](mailto:testroom@faj.co.jp)

<http://www.faj.co.jp>



*Flower Auction Japan*